



# 京都市立 西京極中学校

学校だより

校是 「自主と貢献」

令和4年度

6月

文責：東郷伸也

## 校外学習（2年）

5月31日、2年生は神戸で班別学習をしました。朝は小雨が残っていましたが、神戸に着く頃には青空も見えてきました。きっとみなさんの願いが通じたのでしょう。班ごとに計画したポイントをまわりながら、みんなで協力することの大切さを学びました。また南京町では異文化に触れる体験もできました。



## 校内レクリエーション（1年）

5月31日、1年生は校内で「NKGエンジョイフェスティバル」を開催しました。教室や体育館を使って、さまざまなレクリエーション競技をしました。テーマは『仲間づくり』。閉会式ではこの取組を支えてくれた委員のみなさんの紹介があり大きな拍手が送られました。さらに、一緒に楽しい時間をつくり上げた1年生全員がお互いに拍手を送りあいました。



## 6月行事予定

1	水	避難訓練
2	木	
3	金	
4	土	土曜参観 進路保護者説明会 教育課程説明会
5	日	
6	月	代休日
7	火	評議・専門委員会 内科検診（1年）
8	水	テスト1週間前 部活停止 球技大会 ベル着点検運動
9	木	進路講話（3年）
10	金	課外学習
11	土	
12	日	
13	月	課外学習
14	火	課外学習
15	水	第1回定期考査
16	木	第1回定期考査
17	金	第1回定期考査
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	演劇指導教室（2年） 内科検診（1年）
22	水	生徒総会
23	木	演劇指導教室（2年）
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	演劇指導教室（2年）
29	水	評議・専門委員会
30	木	非行防止教室（1，2年）

## 修学旅行（３年）

３年生は５月２７日から２９日、長野県白馬で自然体験をし、石川県金沢で班別研修をして、３日間の修学旅行を無事に終えました。お天気にも恵まれて、楽しい３日間でした。（３日間のおすすめについては、学校ホームページでも紹介をしました。） 出発前に、

「自立・・・各自がルールを守って」、「貢献・・・まわりの人のことも考えながら」  
「感謝・・・この修学旅行を支えてくれている多くのみなさんに感謝をして」三日間をすごそうと話しましたが、まさしくそれを行動で表してくれました。夜のお楽しみ会では、クラスの友達を一生懸命応援するみなさんの姿を見ながら、「みんなでステキな時間をつくりたいんだ！」という熱い思いがとっても伝わってきて、私も一緒にとても楽しい時間をすごさせてもらいました。これはきっとみなさんが１年生のときから積み重ねてきた「学年の財産」なんだろうね。私も「モツアレラチーズ！！」を叫びたくなりました。

これからまだまだ学校生活は続きます。今回さまざまな事情で修学旅行に参加できなかった友だちも一緒に、卒業というゴールに向かって、これからもたくさんの思い出を作ってください。進路選択という大きな壁も、互いに励まし合って乗り越えてください。みなさんならきっとできる！それを確信した修学旅行でした。



## 第１回定期考査にむけて

６月１５日（水）から３日間、今年度１回目の定期考査があります。１年生にとってははじめての定期考査です。小学校のときのテストとはずいぶん雰囲気が異なります。どんなふうに取り組んだらいいのか・・・不安に思っている人もあるかもしれませんが、普段の授業のときにそれぞれ教科担任の先生が「こんなふうに取り組んでおきましょう！」という話をされているはずですので、まずはその通りにやってみてください。そして、回を重ねるごとに「自分なりのテスト対策法」を見つけてほしいと思います。

基本的にはテスト勉強の順番は次の通りです。

１つめ 「大切なところの整理」→「わかる」

教科書とノートを見直ししながら、大切な事柄をしっかり頭に入れましょう。この段階で「授業の内容がわかる」になればOKです。

２つめ 「問題練習」→「できる」

問題練習を何度も繰り返して、「できる（解ける）」ようになりましょう。

※「わかる」と「できる」は違います。「わかる」から「できる」になるには、時間と努力がいるのです！

## すべての子どもに学ぶ楽しさを届けたい

以前より、コロナ関係で自宅待機をお願いする場合、ご家庭からご希望があれば授業のようすを Teams（または zoom）で配信する取組を行ってきました。今回、対象を拡大して、学校になかなか登校できない生徒のみなさんについても、さまざまな手立ての一つとして「授業の配信」を活用することといたしました。今回の取組の趣旨は、学習保障より「登校にむけての手立てのひとつ」に重点を置いていますので、「だれでも」、「すべての教科で」というわけではありません。希望される方については、まずは担任の先生にご相談ください。従来から取り組んでいる「サポートルーム（別室登校）の活用」や「ふれあいの杜への通級」なども含めて、それぞれのお子さんにとって有効な手立てと一緒に考えていきたいと思います。

なお、実際に授業配信をする際には、事前にクラスの生徒のみなさんにもお知らせいたします。